

日立労組本部要請

いる？いない？労働組合

毎年恒例になっている、日立関連労組の組合員有志による日立労組本部要請を6月1日に行ないました。賃上げできない春闘、はびこる長時間労働、組合員を無理やり動員する選挙活動、労働組合本来の姿が職場から消えています。他方で労働組合を必要としている人が増えています。子会社の社員、派遣社員、再雇用者などです。労働組合の存在意義が失われている反面、本来の労働組合を求めている人が増えています。以下に日立労組本部要請での発言を紹介いたします。以下(要請内容詳細は日立懇HPをご覧ください)

春闘(賃金・労働時間)

今年の春闘について、要求段階で職場の闘うエネルギーの汲み上げが不十分、成果主義になって本給レンジの変化がないし、労働分配率も上がっていない、業績は一時金に反映されるようになり格差が拡大している、非正規の労働者の増大で組合の組織率が低下している、労働時間短縮への取組みが不十分などの問題がある。春闘のアンケート活動をしているが、3〜5万円上げて欲しいという声が多い。管理職で月140時間サービス残業やっている人もいる。人員削減で長時間労働になっている。

サービス残業で労基署の立ち入り調査が行われた。就業時間の管理ができる仕組みが必要である。

男性も女性も働き過ぎが問題なので労働時間短縮に取り組んでほしい。

成果主義では格付けが上がらない限り賃金は上がらない。今年の春闘での300円は総合職6級と専任職1級の人に配分すると言っているが、とんでもない話だ。賃金の高い人ばかり上げないで、皆を上げるべきだ。

労働組合の組織拡大

子会社の社員

事業再編で職場が混乱している。日立トップからの事業再編で、子会社の経営者では説明もできず、労働組合もないので、社員の不安が広がっている。別会社化で労働組合の無いところが増えている。10万人の日立労組が3万人になっってしまった。子会社や関連会社にも労働組合を作る方針を打ち出してほしい。

派遣社員

派遣社員で半年や1年の人は、有給休暇が少なく、盆・正月の一斉年休は賃金支払いが無い、生活が苦しくなる。

連合の青年意識調査では、9割の人が非正規労働者に対し何らかの取組みをすべきと答えている。労組が派遣社員に対する取組みをすべき時期にきている。

再雇用者

60歳で雇用されるとき、組合のないところから再雇用されると扶養手当がつかなくなってしまう。年金が支給されるときまで、労働組合として対応して欲しい。再雇用者の身分保障が無い。再雇用者を組合へ組織する方針を明確にして欲しい。

近頃の若いモン



映画「大日本人」

松本人志監督作品です。映画を作るという情報を知ったとき、正直全然興味が無かったんですが、雑誌等を読んでも、なかなか深い内容と言つこと観ることにしました。これがなかなか素晴らしいんです。主人公、大佐藤氏を、取材で追っていくという、ドキュメンタリータッチで、「こつこつええ感じ」や「がきの使い」での、コントの延長線みたいなストーリー展開なんです。"コメディ映画"を期待すると肩透かしを食らうと思います。主人公は、自分の「職業」に誇りを持っているが、周りの人は解ってくれない。取材人は事が面白おかしくなることばかり考えている。観ていくうちに、ひたすら主人公の「切なさ」が伝わってきます。カンヌに呼ばれて、ことのほか好評という話ですが、なるほどどうなずける内容だと思えます。お勧めです。

投稿歓迎

(このコーナーへの投稿をお待ちしています。)
Eメール info@hitachikon.net にどうぞ!!



選挙活動

選挙になると職場が暗くなる。動員や支持者集め、就業時間中や休みの日にも動員させられている。選挙になると価値観が会社と組合が一緒になっている。コンプライアンスと言いつつ、善悪の判断が自分できなくなっている。労働組合として選挙をどうあるべきかを考えてもらいたい。評議員区の名前で、参議院選の候補者への激励メッセージを書いて、事務所を飾ると言っている。労働組合としてゆき過ぎの選挙活動になっている。

ピラや情報をホームページで見られます。
パソコン <http://hitachikon.net>
ケータイ <http://hitachikon.net/i>
仕事、生活などの相談も受け付けます。
Eメール info@hitachikon.net
TEL(携帯) 090-9121-0602(多田)



QRコードにアクセス!

日立懇

<発行> 2007年7月 第150号
日立関連労働者懇談会
〒108-0073 東京都港区三田3-2-20
(電機労働者懇談会気付)
TEL(03)3455-6006 FAX(03)3451-3595

もよりの連絡先

- 茨城 029-273-2785 (舞良)
- 茨城 0294-32-1048 (馬場)
- 東京 090-3534-8626 (谷口)
- 神奈川 0465-48-5327 (中村)
- 静岡 090-9121-0602 (多田)
- 愛知 090-4253-1217 (成木)
- 大阪 06-6939-2905 (森)

憲法9条は日本とアジアの平和の宝

